

三気の家の理念及び療育方針

- ・設立理念:「社会の中で生きがいを持ち、豊かな人生を送れるように、ひとりの人として生きる力をつける」を設立理念とし「のんき・こんき・げんき」をスローガンに療育を行っています。
- ・療育方針:食事、排泄、衣服の着脱、挨拶などの基本的な生活習慣を確立させます。
- ・コミュニケーション能力を養うため、歩く、座る、見る、真似る、指示に合わせる、言葉の指導などを行います。持続力、適応力、体力をつけるために、リズム体操、集会、戸外活動、製作活動などを行います。

『ファミリー学習会』

今月は、三気の家卒園生の先輩お母さんにお話をさせていただきます。

お子さんは、現在、特別支援学校の小学6年生です。向き合い歩みだした幼少期から、これまでの取り組みや大切にしてきた思い、そして現在の生活を支えている大きな出会いや考え方についてもお話いただく予定です。料理やお手伝い、山登りといった日々の取り組みや将来への思いについての具体的なお話も伺える貴重な機会となります。

先輩お母さんの経験から生まれた言葉には、これからのお子さんとの関わりに向けてのヒントや気づき、情報が散りばめられています。そして何より、日々子育てに奮闘している仲間としての共感や元気をもらえる時間となる事と思います。幼児の保護者の皆さんはもちろん、学童の保護者の皆さんも是非、ご参加ください。

- ◆ テーマ: 「子育て奮闘記」
- ◆ 講師: 室屋 みゆき様
- ◆ 日時: 7月24日(金) 10:00~11:30
- ◆ 場所: 三気の家 (2階・プレイルーム)



清水ヶ丘こども園交流会

6月10日に清水ヶ丘こども園との交流会がありました。

三気の家からスタッフ2名、こども3名参加して様々な活動を楽しみました。はじめに自己紹介を行い、お互いを知り合った後、「あめふりくまのこ」の紙芝居をピアノの演奏に合わせて鑑賞しました。こども達は静かに耳を傾けながら物語の世界に引き込まれている様子でした。

制作では、スタンプでの紫陽花作りに取り組み、ピンク、青、紫の絵の具を選びながら楽しみました。その後は、こども園児の輪の中で、ブロックやマグネットの玩具を貸し借りしながら一緒に遊ぶ姿が見られ、交流の広がりを感じるひとときとなりました。最後は一人ひとりと「さようなら」と挨拶を交わし、笑顔で交流会を終えました。



『第3回さんまカフェ』を開催しました

6月11日に『第3回さんまカフェ〜保護者ネットワーク研修会〜』を行いました。毎回ご好評いただいているさんまカフェ。この会は、異学年の保護者同士の交流や情報交換を目的としています。今年度は、卒園児保護者と年長児保護者合同の茶話会となりました。初めは緊張もあった様でしたが、後半は水分補給も忘れるぐらい、話が尽きない様子でした。普段の子育ての悩みや、学校の話、そして将来の話…先輩お母さん方のアドバイスをいただいたり、悩みを共有したりと、ここから話せる内容だったのではないのでしょうか。

卒園後もこのように保護者同士や、三気の家とのつながりを大切にいただき、こちらもありがたく感じた時間でした。最後に感想を書いていただきました。「異学年のお母さん方とお話がとても楽しかった」「悩みの共有ができて良かった」「来年と言わず毎月してほしい」…などなど、有意義な時間になり嬉しく思っております！来年も開催予定です。

その際はまたぜひご参加ください。



『 歯科検診 』

くすのき子供歯科の逢坂恒彦歯科医師にお越しいただき、歯科検診とフッ素塗布を実施しました。当日は親子で受診していただき、現在の歯の状態や気を付けたい点などについて、分かりやすく説明していただきました。普段とは異なる雰囲気緊張し、不安そうな表情を見せるお子さんもいました。しかし、保護者の方に見守られながら自分なりに頑張って口を開ける姿も見られました。それぞれのお子さんの成長や経験の積み重ねを感じる場面でもありました。また、保護者の方からは歯みがきの方法などの質問がありました。逢坂先生は専門的な内容も分かりやすい言葉で丁寧に説明され、穏やかに優しい語り口からは、こどもたちや保護者の方に寄り添う温かいお人柄が感じられました。

歯や口の健康は、生活を支える大切な基盤です。今回の歯科検診が、ご家庭での歯みがき習慣や定期的な受診の大切さを見直すきっかけになればと思います。こどもたちがこれからも健康な歯で毎日を過ごせるよう、園でも引き続き口腔衛生への意識を高めていきたいと思っております。



ありがとうございます



- ★ 動作法訓練会…森芳輝様
- ★ 音楽療法…外村有佳子様
- ★ 歯科検診・フッ素塗布・歯ブラシ 15本 逢坂恒彦様(くすのき子供歯科)
- ★ トイレットペーパー2パック…宇野様

